



BASEGATE横浜関内のご案内

株式会社第一ビルディング

BASEGATE横浜関内とは

2025年12月26日、横浜開港以来の中心地として発展を遂げてきた関内エリアに「BASEGATE横浜関内」が竣工しました。

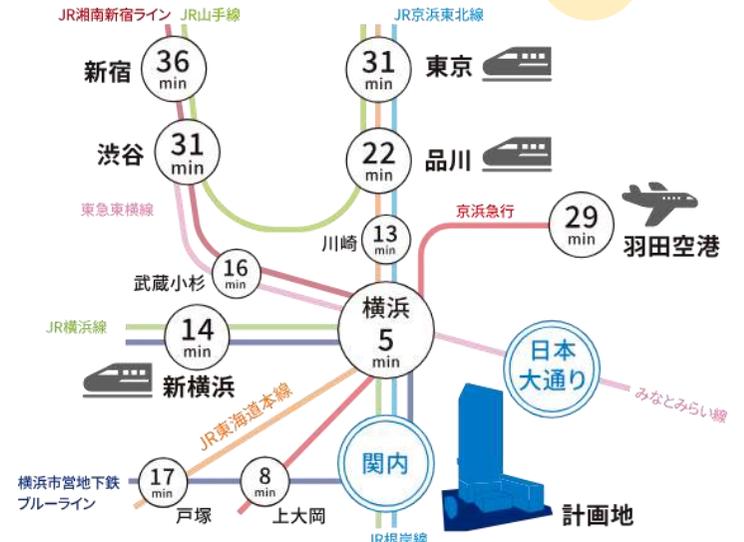
- 関内駅前、横浜スタジアム直結の大規模再開発プロジェクト
- 地上33階、基準階面積約700坪（タワー棟）
- 多様化するオフィスニーズに対応した多機能ワークプレイス（タワー棟）
- 充実の共有フロアで、働く人のイノベーション・繋がり創出を支援（タワー棟11階スカイロビー）
- オフィス機能だけでなく、街区内にはエンタメやグルメ等の魅力的なコンテンツが充実



位置図・交通アクセス

関内駅前、横浜スタジアムと直結の「BASEGATE横浜関内」周辺には多様なエリアが隣接。新幹線駅からも空港からもアクセス良好です。

JR関内駅・市営地下鉄関内駅から徒歩1分、みなとみらい線日本大通り駅から徒歩7分。横浜スタジアムと直結する「BASEGATE横浜関内」は、横浜中華街や馬車道、伊勢佐木町、野毛や桜木町、みなとみらいなど横浜の魅力あふれるエリアと隣接しています。またアクセスについても、横浜駅まで5分、新横浜まで14分、羽田空港まで29分と良好です。



※所要時間は日中平常時のもので時間帯によって異なります。乗り継ぎ、乗り合わせ時間は含まれておりません。複数路線が選択できる場合は最速路線を表示しています。普通運賃で乗車できる列車に限定しています。

関内駅エリア周辺のこれから

「BASEGATE横浜関内」を端緒に複数の開発が進行する関内駅エリア周辺は、様々な賑わいと交流が生まれる結節点へと進化。横浜スタジアム、そしてリニューアル進行中である大通り公園（2027年春開園予定）の賑わいの創出とあわせて、関内駅エリア周辺全体の活性化を目指します。

「BASEGATE横浜関内」を端緒に進行する関内駅前再開発



大通り公園リニューアル



1区にウェルカムガーデン、2区にイベント広場、3区に子どもたちが遊べるプレイグラウンドを整備。すべての区に飲食店舗や休憩所を配置し、周辺にはデッキテラスを設け、花や緑を楽しみながら滞在できる空間を創出します。



BASEGATE横浜関内 エンタメ・サービス

2026年3月19日開業。充実した“エンタメ”と“サービス・食”のコンテンツがワーク・ライフ・バランスの向上に貢献します。



①臨場感あるライブビューイングと飲食を楽しむ

大型LEDビジョンと高性能な音響設備で、臨場感溢れるスポーツや音楽などコンテンツに熱狂できます。ライブビューイングを楽しみながらバラエティ豊かなフードとドリンクを堪能する、球場やライブ会場とは異なるエンターテインメントの新しい楽しみ方を提案します。



②路地に並ぶ店々のような小割飲食ゾーン

国内最大級の小割飲食ゾーン「スタジアム横バル街」では34店舗の飲食を楽しめます。路面店が立ち並ぶようにデザインされた空間で、出会いと会話、ハシゴ使いなど、路地に並ぶ店々のようなライブ感を楽しめる飲食ゾーンです。



③旧横浜市庁舎がホテルに生まれ変わる

名建築家「村野藤吾」氏が手掛けた、旧横浜市庁舎。市民に親しまれた意匠を再解釈して継承し、新たにホテルとして生まれ変わります。多彩な色使いや優しく導かれるような曲線美。唯一無二の歴史的建造物で贅沢な滞在をお楽しみください。



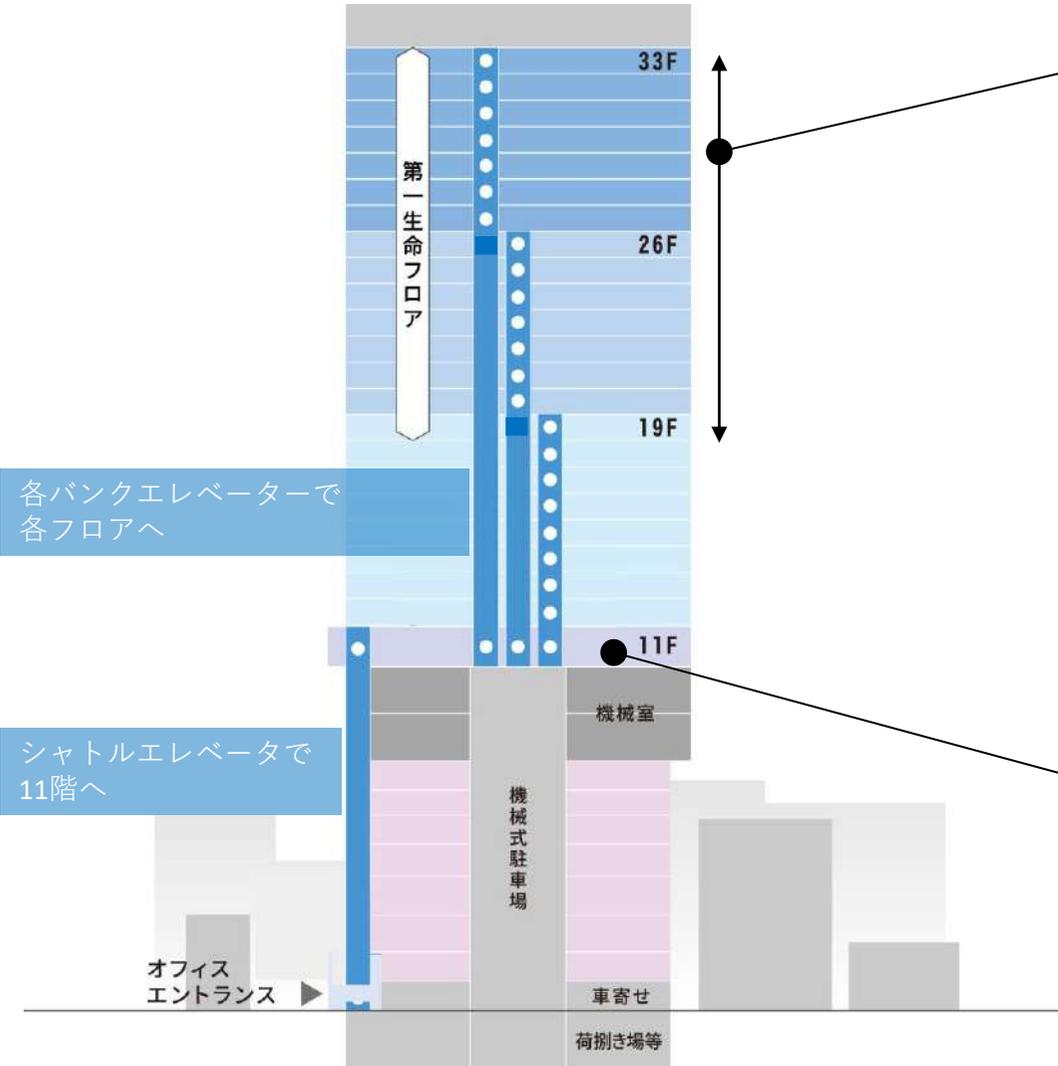
④新たなエンターテインメント体験

来場者は6つのゾーンに分かれたWonderia島を巡り、絶景や未知の生物に出会うことができます。没入感のある空間を楽しみながら、驚きや感動、新たな気づきを持ち帰ってもらえる新たなエンターテインメント体験を提供します。

オフィスフロアのご案内① 専有フロアと共有フロア

■フロア構成とエレベーターバンク

11階スカイロビーまではシャトルエレベーター、そこからは各バンクごとのエレベーターで目的のフロアまでスムーズに昇降可能です。



■専有オフィスフロア

19階から33階の専有オフィスフロアは関内エリア最大の1フロア約700坪の無柱空間となっており、開放感と自由なレイアウト性を実現します。



多様化するオフィスニーズへの対応



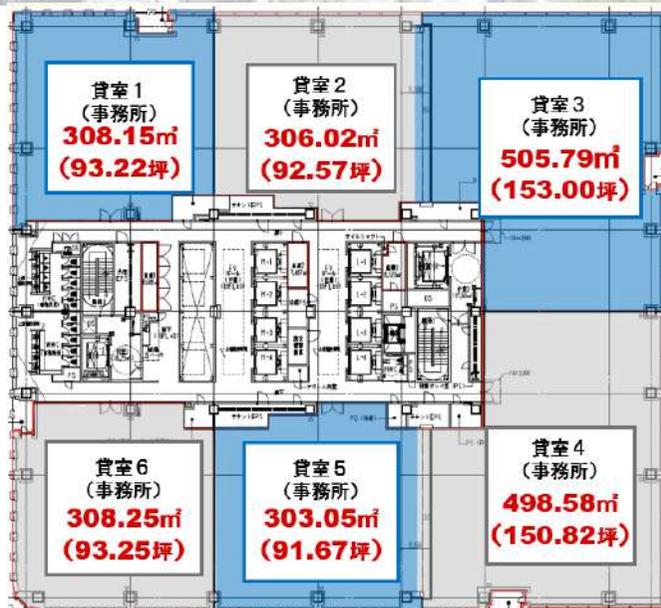
■11階スカイロビー（共有フロア）

充実の共有フロアとなっている11階スカイロビーには、横浜スタジアムを眼下に臨むラウンジをはじめ、コンビニやカフェ、シェアオフィスも計画中。働く人のイノベーション・繋がり創出を支援します。



横浜スタジアムを眼下に臨むラウンジ

オフィスフロアのご案内② 眺望と平面図



眺望について

360度どの方面を向いても開けた眺望、特に横浜スタジアムを臨む区画には、みなさま関心が高いようです。

リーシングフロアについて

関内エリア最大級のワンフロア全体（約700坪）リースはもちろんのこと、19階フロアでは6つに分割した区画の組み合わせでのご要望にもお応えします。

BCP（事業継続計画）を強力に支える構造と設備



信頼性の高い
2回線受電



地震・強風の揺れを
吸収する制震構造



非常用発電機による
全フロア電力供給



多目的倉庫

▼ 関内駅・大通り公園方面



CASBEE横浜ランク
DBJ Green Building(取得予定)

計画概要

施設名称	BASEGATE横浜関内(横浜市旧市庁舎街区活用事業)
施行者	三井不動産株式会社、鹿島建設株式会社、京浜急行電鉄株式会社、第一生命保険株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社ディー・エヌ・エー、東急株式会社
竣工日	2025年12月26日(金)
開業日	2026年3月19日(木)

■所在地	神奈川県横浜市中区港町1丁目1番1ほか
■交通	JR根岸線「関内」駅徒歩1分、横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」駅徒歩1分、横浜高速鉄道みなとみらい線「日本大通り」駅徒歩7分
■用途	オフィス、商業(店舗)、ホテル、ウェルネス促進施設等
■敷地面積	約16,500m ²
■延床面積	約128,500m ²
■駐車場	機械式228台(うち月極123台)
■設計/施工デザイン	<input type="checkbox"/> 設計/施工:鹿島建設株式会社 <input type="checkbox"/> 設計/施工:株式会社竹中工務店 <input type="checkbox"/> ランドスケープデザイン:株式会社ランドスケープ・プラス <input type="checkbox"/> 商環境デザイン:Degins JP株式会社
■各棟主用途	<input type="checkbox"/> タワー:オフィス・大学、新産業創造拠点、エデュテインメント施設、商業 <input type="checkbox"/> ザレガシー(旧横浜市庁舎行政棟):ホテル、商業 <input type="checkbox"/> ザライブ:ライブビューイング施設、商業 <input type="checkbox"/> グリーンウォークテラス:商業 <input type="checkbox"/> スタジアムサイドテラス:商業 <input type="checkbox"/> ビジターフロント:観光案内所

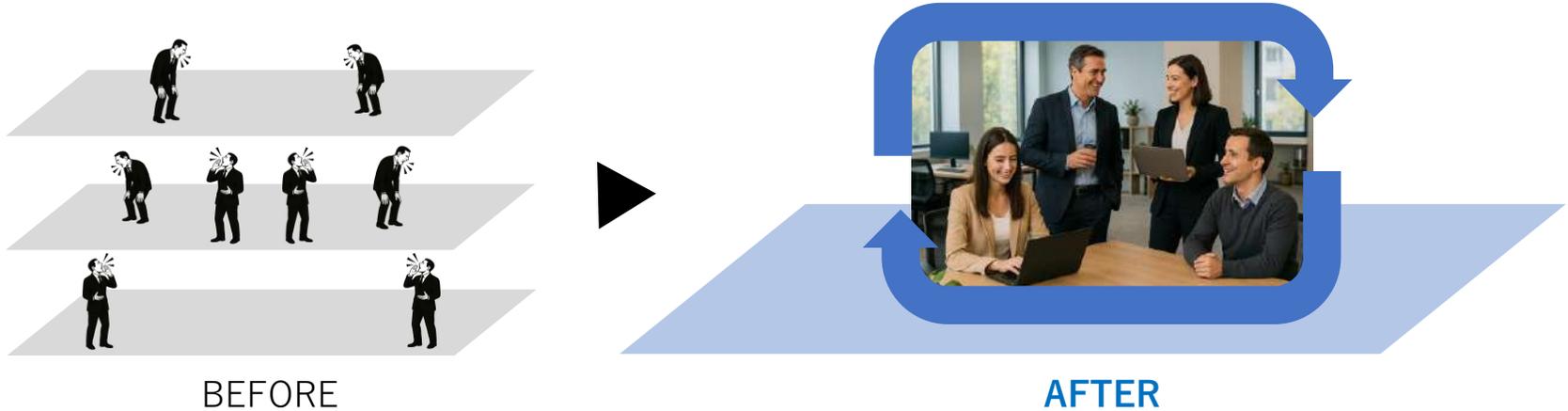
■オフィス棟規模	地下1階、地上33階、塔屋2階
■第一生命保険株式会社 株式会社第一ビルディング	19階～33階
■オフィス棟延床面積	100,269m ²
■エレベーター	オフィス用シャトルエレベーター 5基(53人乗/基) 乗用エレベーター 4基×3バンク(24人乗/基) 非常用エレベーター 2基(36人乗・26人乗)
■基準階貸室面積	■12・13階 2,118m ² (約641坪) ■14～24階 2,224m ² (約673坪)～2,232m ² (約675坪) ■25～33階 2,331m ² (約705坪)～2,334m ² (約706坪) ■29-33階 コア内貸室73m ² (約20坪)
■貸室総面積	50,625m ² (約15,314坪)
■空調	個別空調方式
■天井高	2,800mm
■OAフロア	100mm
■コンセント容量	60VA/m ²

ご担当者様へ

「BASEGATE横浜関内」への移管によるメリットをお伝えします。

merit① 同一フロアへの集約で、社員間コミュニケーションの向上促進、さらなる業務効率化へ。

複数の階にわかれたオフィス。昨今のPC等通信コミュニケーション手段の普及で問題はないと思いますが、さらなる社員間コミュニケーションをはかり、業務効率化につなげるためには同一フロアがおすすめです。



merit② 周辺を含む就労環境の向上で社員のみなさまのQOLアップ。

専有オフィスフロアの快適さはもちろん、共有フロアである11階のスカイロビーにはラウンジやカフェなどを計画。加えて「BASEGATE横浜関内」にあるさまざまな商業・飲食・アミューズメント施設は社員のみなさまのQOL向上に貢献します。

